

「美しく活力ある農山漁村」実現のためにさまざまな取組が行われています。

むら

～「ディスカバー農山漁村の宝」優良事例紹介～

令和4年度
第9回選定地

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

天明環境保全隊（熊本県）

守り伝えよう環境と文化 ～地域、学校、福祉の連携～



概要

・30集落14団体（福祉事業所含む）のべ3,546人の隊員で構成。平成19年に設立し、様々な農村環境保全活動、文化活動を実施。

成果

・様々な活動の継続が、地域（人）のネットワークの構築や住民の理解醸成につながり農業後継者を創出。

社会福祉法人小国町社会福祉協議会（熊本県）

小国のゆめ、それは私たちのゆめ



概要

・協議会が運営する「大豆工房小国のゆめ」では、荒廃農地を活用して大豆等を栽培し、豆腐等に加工販売するほか、農福連携レストラン「天空の豆畑」を経営するなど、障がい者の所得向上にも寄与。

成果

・地域住民の要望に応え、荒廃農地からの借地面積は2ha（平成29年度）から9ha（令和3年度）に増加。

瀬川 知香（鹿児島県）

農業×観光で課題解決と新たな価値の創出



概要

・移住後、商店街の中に1棟貸切の宿を運営するほか、茶畑の中の空き家古民家を農泊施設に整備し、地域の農産物・加工商品を販売するとともに観光プログラムを開発。

成果

・プライベートを保てる一日一組限定の古民家での宿泊者数はコロナ禍でも260人（平成29年度）から300人（令和3年度）に増加。

一般社団法人 E' more秋名（鹿児島県）

50年後も子ども達が住みたいと思う地域づくり



概要

・過疎が進む地域で宿泊事業に取り組むとともに学生インターンを住み込みで受け入れて関係人口を創出。

成果

・地域の主婦が旬の地場産食材で島料理を提供し、若手主婦が調理を補助することで食と暮らしづくりを伝承。

資料：農林水産省農村政策部「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（以下同じ）

上記は全国版で選定された地区ですが、九州内において応募のあった事例の中には、これら以外にも優れた取り組みがあることから、九州の地域資源を活用した優れた取り組みについて選定し、広く発信することにより他地域への横展開を図ることとしています。

そして、令和4年度九州農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定審査委員会では、次の3地区を選定しました。

| 県・市町村名 | 地区・団体・個人名 | 取組概要 |
|---------------|--------------------|---|
| 大分県 中津市 | 農事組合法人 樋桶の郷 | 環境保全型農業の取り組みによる関係人口の増加と人材の確保、育成。 |
| 鹿児島県 鹿児島市他 | かごしま深海魚研究会 | 新たな水産物・食の魅力の発掘と「うんまが深海魚」のブランド化による水産業、外食産業、観光産業の活性化。 |
| 鹿児島県 龍郷町 | 株式会社リーフエッチ あまみん | 農福連携で得たフルーツと南西諸島の各島の素材を集めたジェラートを確立、利用者の工賃向上を実現。 |